

ボランティア活動の拡大について

(従来) 同様の活動をされている方への呼びかけ

→ 近所の方や知り合いの方が新たに参加

(課題) 参加者の高齢化で活動が鈍化

若年層の参加が少ない

若年層が参加しやすい環境整備

→ ボランティア活動のSNSを使った発信

ボランティア活動に興味がある人への動機付け

1

ボランティア活動に興味がある人への拡大

現在の取組みや今後予定しているもの

① 府のSNSの活用 (X、Facebook、LINE等)

② 大学生への広報 (大学や支援団体との連携)

③ 社会福祉協議会や鴨川を利用している団体への広報

2

ボランティア活動参加の動機付けの先進的な取組み

<デジタル地域通貨の活用>

- ・ ボランティア活動参加者へ店舗等で利用できるポイントを与えるという方法（イメージはポイントカードとのこと）

① 千葉縣市川市のデジタル地域通貨ICHIKO（イチコ）

江戸川清掃の参加者にポイントを出す → 参加者増

② 神奈川県鎌倉市のデジタル地域通貨クルッポ

観光協会主催の清掃の参加者にポイントを出す → 影響不明

3

先進地視察の結果（鎌倉市観光協会へのヒアリング）

●デジタル地域通貨の活用状況

- ・ 電子通貨「クルッポ」を目的にしたボランティア活動の参加動機付けの効果は現時点では弱い
→ （理由）ポイントを貯めても、使用できる場所や交換できる品物がほぼない

- ・ 「クルッポ」のPR（QRを読み取りポイントを貯められるもの）が駅周辺にない
市役所等限られた場所にしかなく、目に見える取り組みとは言い難い状況

- ・ 電子通貨の導入を検討する場合は、以下の取り組みが必要
→ ポイントが使用できる魅力的な物品・イベントを充実させること
→ 協力店舗入り口等にチラシを張るなど目に見えて分かりやすい広報
→ 継続的な活動が可能な運営団体の構築



●清掃活動等ボランティア活動の協力団体への周知方法

- ・ 鎌倉市観光協会では、協会に所属している団体にメール等で周知するとともに、NPOセンターや社会福祉協議会等の規模の大きい団体と連携し、活動内容を広報している

4

令和6年度 ICHICOポイント事業一覧

経済観光部 経済産業課
デジタル地域通貨担当室

No.	テーマ	事業・制度名	対象者	付与ポイント数	担当部署
1	災害に 備える	防災訓練	防災訓練を実施した自治会・自主防災組織	3,000ポイント/1団体	危機管理室 地域防災課
2		防災講演会（自主防災組織主催）	防災講演会を実施した自治会・自主防災組織	3,000ポイント/1団体	危機管理室 地域防災課
3		防災講演会（市・自治体主催）	講演会の受講者	300ポイント/ 1人	危機管理室 地域防災課
4		防災啓発イベント	イベントの参加者	300ポイント/ 1人	危機管理室 地域防災課
5	人と つながる	自治会加入促進	新たに自治会へ加入した世帯	3,000ポイント/1世帯	市民部 自治振興課
6		自治会活動サポート学生ボランティア	上記の世帯が加入した自治会	500ポイント/1世帯	市民部 自治振興課
7		商店会応援ポイントラリー	自治会行事やWeb制作等の手伝いをした大学生 期間中に商店会で買物や飲食をしたり、サービスを受けた者	1,000ポイント/ 1回	市民部 自治振興課
8		地域の抱い手応援	法律に基づき任命され、報酬を受けるとおき地域で活動している嘱	450ポイント/ 1人	経済観光部 商工業振興課
9	環境を 守る	協定団体公式観戦戦	市と協定を締結した団体のホムゲーム観戦者	2,000ポイント/ 1人	福祉部 地域共生課 等
10		市主催スポーツイベント	イベントの参加者	300ポイント/ 1人	スポーツ部 スポーツ推進課
11		エコポイント制度	満点エコポイントを取得した市民等	300ポイント/ 1枚	スポーツ部 スポーツ推進課
12		いちかわオープンガーデン2024	スタンダラーの参加者	20ポイント/ 1庭	市民部 NPO・市民活動支援課
13	共に 学ぶ	江戸川クリーン作戦	江戸川クリーン作戦の参加者	50ポイント/ 1人	街づくり部 公園緑地課
14		フードドライブ	食品の寄附者	50ポイント/ 1回	環境部 清掃事業課
15		環境フェア	イベント運営の手伝いをした大学生	200ポイント/ 1人	環境部 総合環境課
16		未来ノート	未来ノート事業にて授業を実施した講師	1,000ポイント/ 1人	環境部 総合環境課
17	健康に 取り組む	地球温暖化防止特別講演会	講演会の受講者	300ポイント/ 1人	環境部 総合環境課
18		デジタル講座事業	講座の受講者	1,000ポイント/1講座	生涯学習部 社会教育課
19		いちかわ歴史スタンプラリー	スタンプラリーの参加者	500ポイント/ 1人	生涯学習部 考古博物館
20		いちかわ検定	受検者 合格者	50ポイント/ 1人 300ポイント/ 1人	経済観光部 観光振興課 観光振興課
21	その他	健康ポイント事業Aruco	「歩く」「測る」等の健康づくりに取り組む市民	1,000ポイント/ 1回	企画部 健康都市推進課
22		健康経営推進事業	特定健診・がん検診を受診したICHICO加盟店の従業員	1,500ポイント/ 1回	保健部 保健センター 健康支援課
23		健康講演会	講演会の受講者	300ポイント/ 1人	企画部 健康都市推進課
24		運転免許証の自主返納	新たに運転免許証を自主的に返納した市民	10,000ポイント/ 1回	道路交通部 交通計画課
25		eモニター制度	アンケートの回答者	600ポイント/20回	市民公室 広報広聴課

市川市HPから



鎌倉市SDGsつながりポイント

かわら版



鎌倉市SDGｓつながりポイントとは鎌倉市で導入
 されている、人々をつなげるコミュニティ通貨です
 (「まちのコイン」といってアブリを利用します。コイン
 の単位は「アブリ」)。このかわり返では、鎌倉市
 SDGｓつながりポイントを通じて地域の人とつなが
 りがでましたという体験などをお伝えします。

「タレントアカデミー2023」は2023年度に定例したタレントのコースやシステムを完成させた。これまで利用回数、多しコースやシステム、トップの力や新人、そして「多」に似るもの、また質を重視されたみなさんをお招きして、南土会館所在地ナールに、と完成を披露しよう。

R6.4.25
鍵受付

マイヤトルル観光資源を創出した「人
と人」さんは中津市。お母さんと一
緒に参加してくださりました。使っ
てアラスチタのみの開成のため市内28箇
所に設置された、マイヤトルルに水を入
れることが出来る給水スポットを年間
600回も利用されました。

[illegible]

さらに、SDG8「質実な消費と生産」を推進する取り組みとして「経費老人ホームきしろホーム」が選ばれました。きしろホームでは消費期限の近い保存食をクルッポ

[illegible]

と交換できます。この体験がたくさん利用され、年間でのフードロス削減の利便が合計3477回もありました。それだけでなく、通達表や海苔干しなど季節の手仕事などのお手伝いでクラブがもらえる体験も好評があります。

[illegible]

クルアは2024年1月にサービ
スを開始3周年を迎え、4年めに入りま
した。これからも読者に関わる人々が、
さらに感度を増すきっかけとなる営みを
さらに促進していきたいと思ひます！

鎌倉市SDGsつながりポイント事業

／いいつながりで、いいくにつくろう！

もらおう

お金の代わりに「たのしみ」をもらうこと。や、
SDGにつながる活動に貢献すると
「クルッポ」がもらえます。

まちのコイン

つかおう

もらった「クルッポ」は、
まちのさまざまなお店で利用できます。
（「クルッポ」で特別価格）に
つなげます。

鎌倉のコインは クルッポ

まちのコインは、使えば使うほど、人と人が仲良くなるコミュニティ通貨(地域通貨)サービスです。
コインを「もらう」のも、「つかう」のも、地域の仲間と「つながる」必要があります。
利用されればされるほど、地域内外の人がつながっていくコインです。

**まちのコインを
インストールして始めよう**

参加案内

鎌倉市内の参加店舗やプロジェクトで体験づくりのために
「クルッポ」を利用していただけると

参加しているお店やプロジェクトをチェック!
<https://coin.machino.co/regions/kamakura>

iPhone

Android

運営：鎌倉市
運営事務局：株式会社カヤック（鎌倉市SDGsつながりポイント事業実行委）
KAYAKU Inc. 4837 Shin Tokimune

本事業は、
神奈川県SDGsつながりポイント事業
と共同で行われています。